

ブに入会し、月2回の例会でベーシックを教わりました。体験会の1年後にはDosadoパーティーがあり、クラブ例会の5倍くらいの人数に圧倒され、踊っても途中で判らなくなり頭が真っ白になったのが最初のパーティーでした。

その後MSの講習が終わって間もなくしてジャンボリー、他のクラブのアニバーサリーパーティーさらにはコンベンションなど、まだまだ十分な踊り込みができていないにも拘わらず、周りの人に誘われるままあちこちに出かけ冷や汗をかいていました。

パーティーは自分が成長できるきっかけだと実感しています。参加するたびに初めてのコーラーさんに戸惑い、周りの人に助けられながらも踊りきれた達成感や、途中で壊れた時の挫折感・くやしさを味わいつつもパーティー後の反省会での先輩方とのふれあいや、皆さんの苦労話や失敗談を聞くのも楽しみになってきました。

従前は思うように踊れない時期が続くと、例会に向かう足取りが重たい時期もありましたが、先輩方も同じように苦労してきたとの話を聞き、励まされる度にもう少しだけ続けてみようと思っています。スクエアダンスを始めたことで多くの友人ができたこと、また耳と頭の体操で老化防止にも大いに役立っています。

コロナ禍でしばらくはパーティーも開催されませんが、ようやく通常に近づき次はどのパーティーに参加しようか、次回のコンベンション開催地はどこか、そこでの観光や美味しいものは何かなど、先の楽しみを想像しながら今後もスクエアダンスを楽しんでいきます。

パーティーは自分が伸びるきっかけ

スウィングーズH(北海道) 竹内 和史

私がスクエアダンスを知るきっかけとなったのは、体験会に誘われ(騙された?)、コーラーさんの指示で1セット8人のダンサーが動くというダンスにとっても新鮮な印象を持ったことでした。そして2週間後にはクラ

